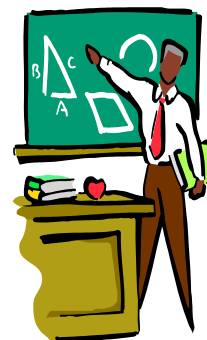


地域創造研究センターフォーラム

コロナ禍における奈良県経済の課題と展望



奈良県立大学 地域創造研究センター「奈良地域経済研究ユニット」は、新型コロナウイルスによる奈良県地域経済への影響について研究することを目的に2020年5月に立ち上げられました。新型コロナウイルスのようにワールドワイドに生じている問題は、一国全体の問題として様々な影響が取りざたされているものの、奈良県内でどのような影響があるのか、奈良県に住む私たちはどのように考えたらいいのかについては、あまり大きく取り上げられていません。本フォーラムでは、ユニットに所属している研究員である一般財団法人 南都経済研究所研究員および本学教員だけでなく、コロナ禍での課題を踏まえて学びを続けている学生の研究成果についても報告いたします。

報告テーマ：一般財団法人 南都経済研究所 主席研究員 丸尾 尚史、上席研究員 吉村謙一、主任研究員 秋山利隆、副主任研究員 太田宜志

新型コロナウイルスの奈良県産業への影響

奈良県立大学 地域創造学部 教授 下山 朗

コロナ禍における企業の行動変容

奈良県立大学 NACS 地域経済研究グループ (山本 ほか)

奈良県内のお土産から見る地元産品、地元製造の課題と可能性

奈良県立大学 NACS 地域経済研究グループ (北村 ほか)

大学のオンライン化が地域経済に与えた影響

日	時	2月5日(金)午後4時～	1時間半程度	
会	場	奈良県立大学 コモンズ棟	C101室	
参	加	費	無料	
申	込	方	法	完全予約制(会場参加人数40名まで)
				(電話 or E-MAIL)
※	オンライン参加も可能です。その場合はE-MAILで申込下さい			
申	込	先	奈良県立大学地域創造研究センター	
			(0742-93-7022)	
	E - M A I L	oishi@narapu.ac.jp		

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、オンラインのみの開催になる可能性もあります。ご了承ください。

主催：奈良地域経済研究ユニット (奈良県立大学・一般財団法人 南都経済研究所)